

京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻  
教員募集要項（公募）（期間延長）

令和 8 年 4 月 8 日  
京都府立大学大学院生命環境科学研究科  
研究科長 桑波田 雅士（公印省略）

このたび、京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻では教員を募集することになりましたので、下記より応募いただきますようお願い致します。

記

1. 募集概要

本研究科応用生命科学専攻では、人類が直面しているさまざまな生命科学分野の課題に取組み、人類福祉の向上と地球環境保全のための新技術の開発を目的とした研究と教育を行っています。その中で、大学院・植物分子生物学科目群および農学食科学部 農学生命科学科に所属する植物成分化学専門種目では、有機化学、有機分析化学、有機合成化学を基盤として、植物成分などの天然物の分析、同定、全合成を深く探求することにより、化学構造と生物活性の関係を明らかにして農業生産の量的質的向上を目指して、教育・研究活動の発展を推進しています。すなわち、近年の当該専門種目では、植物成分などの天然化合物、特に配糖体類、オリゴ糖類、多糖類などについて、有機化学合成やケミカルバイオロジーを駆使し構造活性相関の解明、あるいは物理化学的機能の解明にも取り組んでいます。さらに今後は、これらの成果を生かし、植物の生長促進や自己防衛機能などを誘発する全く新しい概念の肥料的化合物や農薬的化合物の開発研究、あるいは天然物を原料とする農業資材の開発を含めた、より実践的で社会実装に向けた農学研究への展開も視野に入れています。そこでこのたび、植物成分化学専門種目の教育・研究を担当していただける教員を募集します。

2. 職名および人員 : 准教授 1名

3. 所属 : 生命環境科学研究科応用生命科学専攻

4. 専門種目 : 植物成分化学

5. 担当授業科目

大学院 [博士前期課程] : 植物成分化学特論、植物バイオテクノロジー特論（分担）、植物成分化学演習、植物成分化学実験など

[博士後期課程] : 植物成分化学特別演習、植物成分化学特別研究など

学 部 : 植物分子生理学、植物成分化学、農業技術論（分担）、京都の農林業（分担）、新入生ゼミナール（分担）、化学実験及び同実験法（分担）、農学生命科学専門実験 III（分担）、科学英語 II（分担）、専攻科目演習（分担）、専攻科目実験（分担）、卒業論文（分担）など

6. 応募要件（以下のすべてに該当すること）

- 1) 農業生産に不可欠とされる農薬、肥料、植物由来の天然有機物に関する基礎化学教育について、学部・大学院のいずれについても担える意欲と能力を有すること
- 2) 農学分野における有機化学、特に植物成分化学に関する該博な知識および十分な研究業績を有し、植物成分化学の知見を肥料や農薬などに活用する新しい農学分野の創成と実践的な研究を精力的に行えること
- 3) 国際レベルの研究を展開してきた実績を持ち、本学着任後においても海外機関との共同研究に積極的に取り組むことができること。
- 4) 大学院応用生命科学専攻および農学生命科学科の理念と目標を理解し、教育、研究、大学運営等に対して意欲を有すること。
- 5) 外部資金（特に競争資金）の調達および研究成果の発信に積極的であること。
- 6) 博士の学位を有すること。
- 7) 大学院博士前期・後期課程において、教育・研究指導ができること。
- 8) 産学官（公）連携の参画に積極的であること。
- 9) 高大連携（特に農林系高校）に積極的であること。
- 10) 採用後は、本学への通勤に支障のない距離圏内に居住できること。

7. 着任時期 : 令和 8 年 10 月 1 日以降早いうちに（予定）

8. 応募書類（A4縦おき、横書き）：

1) 履歴書

- (1) 写真貼付（縦4 cm, 横3 cm）、氏名（ふりがな）、生年月日、住所、電話番号、e-mailアドレス、高等学校卒業以降の学歴ならびに職歴・教育歴、資格・賞罰
- (2) 学会活動（所属学会名、役職名など）
- (3) 社会活動（嘱託、役員、委員の名称などとその在職期間）

2) 研究業績関連資料

- (1) 現在までの研究概要（2,000字程度、研究業績目録番号を引用してください）
  - (2) 研究業績目録
    - ①博士学位論文、②原著論文（筆頭または責任著者である論文には○印を付けてください）、③総説・著書、④その他刊行物、⑤特許など、⑥外部からの研究費等の獲得状況
  - 3) 主要論文（5編以内）の別刷り各5部（コピー可）
  - 4) 着任後の研究・教育に関する構想と抱負（2,000字程度）
  - 5) 本人について照会することのできる方2名の氏名と連絡先
- なお、応募書類は返却しません。選考終了後当方で責任をもって処分します。

9. 選考方法

選考委員会で審議選考し、専攻教授会、研究科教授会の議を経て候補者を決定します。選考の最終過程で、すべての原著論文の別刷り（コピー可）の送付および面接やセミナーなどをお願いすることがあります。その際の旅費等は自己負担していただくことになります。

10. 応募締め切り : 令和 8 年 5 月 25 日必着

11. 応募方法、送付先および問い合わせ先

- 1) 応募方法  
書留郵便または宅配便などの配達記録の残る方法に限ります。表に「教員応募書類（植物成分化学）」と朱書きしてください。
- 2) 送付先  
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5  
京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻  
植物成分化学教員選考委員会
- 3) 問い合わせ先  
京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻  
農学食科学部 農学生命科学科 主任 津下 誠治  
e-mail : s\_tsuge@kpu.ac.jp

- 1 2. 備考 京都府立大学では、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待するとともに、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、業績及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。また、ライフイベント（出産・育児・介護など）の発生時に利用できる福利厚生制度を有しています。（参考ホームページ <https://sankaku.kpu.ac.jp/>）